



とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報誌



平成27年5月1日撮影

5月臨時会 6月定例会

No. 131
2015. 8. 7

利根町議会の新体制がスタート	2
正・副議長就任のあいさつ	
議員紹介	3
各委員会等の構成	4
平成27年第1回議会臨時会の議決等結果	
平成27年第1回議会臨時会 議案概要	5
議案討論	
平成27年第2回議会定例会の議決等結果	6
平成27年第2回議会定例会 議案概要	
町政のここが聞きたい(一般質問)	
閉会中の委員会所管事務調査～活動状況～	11
行政視察受入	
議会日誌(平成27年4・5・6月)	12
お知らせ	

利根町議会の新体制がスタート

第1回臨時会

利根町議会議員一般選挙後、初めての議会「平成27年第1回臨時会」が5月12日に開会し、正・副議長の選挙、各委員会委員の選任（正・副委員長の決定）、一部事務組合の議会議員を選出するなど議会構成を決定しました。

また、条例改正や補正予算の専決処分、監査委員の選任などの議案審議が行なわれました。



井原正光議長（左）と五十嵐辰雄副議長

正・副議長就任のあいさつ

町民の皆様には、平素より町政と町議会に対しまして格別のご理解、力強いご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

4月に執行された地方統一地方選挙（利根町議会議員一般選挙）で、新たに12名の議員が誕生しました。5月12日に初議会が開催され、正・副議長、各委員会構成を決定し、また、一部事務組合議員を選出しました。（別掲載）

6月2日からの定例議会では、各議員ともに町を想う気持ちを一層強くし、約束された公約はもとより、注目されている地方創生や人口減少対策などの課題について、9名の議員が一般質問を行いました。

国会では、太平洋戦争の終結から70年の節目を迎え、20世紀を振り返り、21世紀の世界秩序と日本の役割を構想するための有識者懇談会の報告書を踏まえ、安倍首相が終戦記念日までに談話を発表、安全保障関連法案、農協法改正案の審議、さらに環太平洋経済連携協定交渉の合意に向け、一気に機運が高まっています。また、公職選挙法が改正され、選挙権の年齢が18歳へと引き下げられるなど、国内外の環境が大きく変わろうとしています。

町議会におきましても議会運営の改善を図りつつ、特に委員会での調査活動を高め、重要な情報については、町民の皆様と共有し議論を充実させたいと思います。

今後とも議会活動により一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議員紹介

任期

(平成27年4月30日～平成31年4月29日)

◎今後の4年間を担う12名(定数)の議員をご紹介します。

氏名(年齢)
住所
電話番号
政党・当選回数

写真

◆座右の銘

議席番号 1

いしい こういちろう
石井 公一郎(68)

布川871番地
68-6898
無所属 当選1回



◆一生懸命

議席番号 2

あらい そうきち
新井 滄吉(70)

布川253番地187
68-6402
無所属 当選1回



◆意志あるところに道あり

議席番号 3

いしやま しょうこ
石山 肖子(55)

布川3283番地3
サーパス布佐201号
68-4389
無所属 当選2回



◆学ばば学ぶほど、自分が知らなかったことに気づく、気づけば気づくほどまた学びたくなる

議席番号 4

はなしま みきお
花嶋 美清雄(50)

布川454番地150
84-6657
無所属 当選2回



◆招福調和(全体がほどよくつりあってままとると福を招く。)

議席番号 5

あらい くにひろ
新井 邦弘(57)

布川3311番地2
68-2417
無所属 当選2回



◆不言の言を聞く(意:声なき人の声を聞き、声にならない本当の思いを探り十分に知り、常々心得る。)

議席番号 6

ふなかわ きょうこ
船川 京子(58)

羽根野880番地152
68-6433
公明党 当選2回



◆誠実・公平・感謝

議席番号 7

さかもと けいじ
坂本 啓次(67)

福木511番地
68-6210
無所属 当選4回



◆為せば成る、為さねば成らぬ何事も

議席番号 8

たかはし かずお
高橋 一男(71)

布川2908番地1
68-2831
無所属 当選4回



◆脈絡通徹(意:ものごとの筋道が、はじめから終わりまで一貫して意味がよく通じること。矛盾がないこと。)

議席番号 9

いまい としかず
今井 利和(74)

布川3470番地1
68-2101
無所属 当選5回



◆喫茶去(先ずはお茶でもと来客を歓迎し労う言葉。お茶を通して互いの気持ちがちとつになることが大切。)

議席番号 10

わかいずみ まさとし
若泉 昌寿(73)

羽中1386番地
090-4173-4322
無所属 当選6回



◆和

議席番号 11

いがらし たつお
五十嵐 辰雄(75)

大平351番地
68-5486
無所属 当選5回



◆臥薪嘗胆(意:将来の成功を期して苦勞に耐えること。)

議席番号 12

いはら まさみつ
井原 正光(73)

惣新田1695番地
68-4808
無所属 当選5回



◆和して同ぜず(意:人と協調はするが、道理に外れたようなことや、主体性を失うようなことはしないということ。)

各委員会等の構成

〈町議会〉

常任委員会

議会運営委員会

総務産業建設 6名

委員長
坂本 啓次
副委員長
高橋 一男
委員
新井 滄吉
今井 利和
若泉 昌寿
井原 正光

厚生文教 6名

委員長
船川 京子
副委員長
新井 邦弘
委員
石井 公一郎
石山 肖子
花嶋 美清雄
五十嵐 辰雄

議会運営委員会 6名

委員長
新井 邦弘
副委員長
船川 京子
委員
新井 滄吉
坂本 啓次
高橋 一男
五十嵐 辰雄

〈一部事務組合議会〉 ※利根町選出議員

龍ヶ崎地方塵芥処理組合

石井 公一郎 議員
新井 滄吉 議員
船川 京子 議員
今井 利和 議員

龍ヶ崎地方衛生組合

坂本 啓次 議員
高橋 一男 議員

稲敷地方広域市町村圏事務組合

石山 肖子 議員
新井 邦弘 議員

茨城県南水道企業団

花嶋 美清雄 議員
若泉 昌寿 議員

茨城県後期高齢者医療広域連合

五十嵐 辰雄 議員

平成27年第1回 議会臨時会の議決等結果

会期 平成27年5月12日(火)～平成27年5月14日(木)
審議議案 町長提出議案5件

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛成	反対	石井	新井(滄)	石山	花嶋	新井(邦)	船川	坂本	高橋	今井	若泉	五十嵐	井原	
議案第26号	利根町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号	平成26年度利根町一般会計補正予算(第8号)の専決処分について	承認	9	2	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×
議案第30号	利根町監査委員の選任について	同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」は賛成、「×」は反対、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論 を表します。

平成27年第1回 議会臨時会 議案概要

利根町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について ……【承認】

地方税法等の改正に伴い、個人・法人番号、減免の申請期限についての規定の整備、軽自動車税の見直し、ふるさと納税の拡充及びわがまち特例の導入と引用条項の整備等を行うための改正です。

利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について ……【承認】

地方税法の改正に伴い、都市計画税の課税客体の追加、わがまち特例の導入及び宅地又は農地等に課する都市計画税の特例と引用条項の整備を行なうための改正です。

利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について ……【承認】

地方税法施行令及び利根町税条例の改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引き上げと低所得者に対する均等割、平等割の軽減措置の拡充を行なうためまた、減免申請期限を改正するものです。

平成26年度利根町一般会計補正予算（第8号）の専決処分について ……【承認】

予算額に歳入歳出2468万3千円を減額し、総額をそれぞれ59億3228万7千円とするものです。歳入の主なものは繰入金、町債の減額と地方交付税の増額で、歳出の主なものは事業費の確定などによるものです。農業費（利根北部地区基盤整備事業）、商工振興費（町内共通商品券販路拡大事業）、消防費（デジタル無線整備費負担金）などです。

利根町監査委員の選任について ……【同意】

利根町議会議員のうちから選任すべき監査委員について、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を得るものです。

人事 案件

▼ 利根町監査委員の選任について

若泉 昌寿氏 が議会選出監査委員として選任されました。
(任期は議員任期による)

◎ 監査委員

自治体は、住民の皆様に行行政サービスを提供するために、公金をはじめとする様々な資産を保有していますが、管理・運用は常に正確で効率的なものでなければなりません。自治体に置かれる監査委員は、主として財務に関する事務について法令に違反していないか、効率的に行なわれているかなどを監査しています。

討論 …… 第1回臨時会に上程された議案に対し、下記の討論がありました。

＜ 議案第29号 平成26年度利根町一般会計補正予算（第8号） ＞

反対討論 井原議員

地方債の補正は議会の議決を得るべき。起債の借り入れ見通しが立っていないにもかかわらず、事業の縮小などをせずに事業を進め、5,490万円を一般財源で充当した。3月の議会でも同事業の補助金の見通しが立たず4,167万円もの町民の多額の税金が消えた。

専決処分は議会で不承認であっても効力はないとされているが、右から左へと消えた多額の税金9,600万円超。この扱いについて町民に問うてみたい。

賛成討論 石井議員

井原議員は「町長が税金を思うがままに使っている」と言っていますが、議会に諮ってやっているわけですから、私は、専決は専決として捉えていただきたい。だから私はこの専決処分については賛成します。

問 利根町総合戦略の方向性は

答 幅広い意見を聴取したい

問 国の最重要課題として掲げている地方創生推進策では、各自治体が地域の実情に応じ、必要な施策や効果的な事業を地方人口ビジョンや地方版総合戦略として策定、提案し国に採択されれば予算配分されることになる。さらに採択された交付金事業の効果が検証され、改善がなされていくことになるため、自主自立を目指す地方自治体にとっては有効な施策が策定される可能性が非常に高いと考える。地方版総合戦略の策定における過程が大変重要であり、迅速な対応も求められると強く感じる。利根町まち・ひと・しごと総合戦略策定における進捗状況および今後の予定を伺う。

答 利根町人口ビジョンおよび利根町総合戦略の策定のための業務委託契約を進めている。人口ビジョンでは現状を分析し将来展望を示す。総合戦略策定にあたっては、外部有識者に加え住民代表者を公募し、

問 人口減対策と交通アクセスについて

答 公共交通ネットワークを総合的に見直す **坂本啓次議員**

問 町の人口が減っている理由に栄橋の渋滞問題がある。通勤等に不便を感じて利根町から転出している方が多くいる。

そこで、ふれ愛タクシー、福祉バスで藤代駅などへ乗り入れすることは可能かどうか。また、バス事業者に補助を出し路線経路・運行時間の見直しと利用者に対し定期券の補助などはできないものか。

答 栄橋の渋滞問題については、茨城県に右折レーンの新設をしていただいたり、取手と我孫子警察署に連携をとっていただき信号機の時間を調整するなどして、一時期より渋滞は緩和されていると考えている。町福祉バスやふれ愛タクシーは、民間事業者のバスやタクシーなどの公共交通機関を補完するという位置づけである。

藤代駅へのアクセスについては、バス事業者との協議となるが、乗降者数の問題な

船川京子議員

推進協議会を立ち上げ幅広い意見を聴取したいと考えている。

問 平成27年度町当初予算において、小中学校それぞれの実情に合わせ、空調設備を含む大規模改造工事が予算化された。町は国に要望申請をされたが、国庫補助事業として採択を受けられず残念に感じている。今後の対応について伺う。

答 国庫補助事業として採択を受けられなくても、町単独事業として教室に空調設備を設置する工事については先行して今年度中に実施していきたいと考えている。



ど今現在は難しい。福祉バスの共同運行は4月からバスの小型化・運行経路を見直し、交通弱者等にも対応すべく新路線で運行している。

補助ということもあるでしょうが利根町の実情は、自家用車利用の増加と高齢化により実際に乗る客が少なく、バス事業者も少しずつだが路線を廃止せざるを得ない状況である。そんな中、町のほうとしては、路線の増及び新たにもえぎ野台を通るルートの見直しをしてもらっている。今後はまち・ひと・しごと創生総合戦略プランの策定における公共交通の課題も位置づけ、町民の方のニーズを十分に把握し、福祉バス、ふれ愛タクシーの運行見直しと近隣自治体との広域的な連携を視野に置き、公共交通ネットワークを総合的に見直していかなければならないと考えている。

一般質問 町政のここが聞きたい

問 デマンドタクシー増車と休日運行を

答 増車は難しい、土曜日の運行は検討する **若 泉 昌 寿 議員**

問 現在、デマンドタクシーは町内及び龍ヶ崎方面に運行している。多くの町民の方々が利用しているが、特に高齢者の方に喜ばれている。

今まで自動車を運転していた高齢者の方は、高齢により運転をしなくなってきており、デマンドタクシーを利用する方が年々増加し、現在の台数では対応が難しくなっていくと思われるが増車する考えはあるか。また、土・日曜日、祝日の運行はしていないので、せめて土曜日の運行を考えていただきたい。

答 以前、町内を大和交通バスと関東鉄道バスが運行していたが、関東鉄道バスの路線は廃止になり、町民の足となる交通が不便となってきたので、平成20年からデマンドタクシーを運行させた。当初の登録者は832人だったが、現在は1,849人と増えている。増車してはとのことだが、

タクシー車両の総量規制により現在のところは難しいが、タクシー会社と今後協議をして進めていきたいと思っている。

また、土・日曜日、祝日のいずれかを運行してはとのことだが、特に規制はないので、この件に関しても利用者の意見や利用度などを検討していきたい。



問 少子高齢化、人口減対策について

答 定住促進制度を推し進める

石 井 公 一 郎 議員

問 町は、少子化対策、高齢化対策をどう考えているか。

答 少子化対策として、費用の助成や子育てに関する相談を実施し、子育て支援の更なる充実を図っていく。

高齢化対策として、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる体制の充実。

問 町税が毎年減少していく中で、財源計画、財政の見通しについて伺う。

答 歳入においては、町税が団塊世代の退職や若年層の流出により、毎年減少しており、地方交付税に依存している。このような財政状況から単年度の歳入をもって歳出総額を賄えず、財政調整基金(平成26年度決算見込み約20億円)の取り崩しに頼らざるを得ない状況である。

財源計画、財政見通しは、自主財源であ

る町税の安定確保や行政改革を図り、徹底した経常経費の削減及び適切な事業の見直しを図り、優先順位をつけて事業を実施。

問 町道104号線、ホクサ工場前の道路を拡幅する考えは。

答 道路の拡幅については、用地を使用している占有者の協力をいただければ、道路拡幅に向けて協議したい。

問 新教育長の教育に対するビジョンを伺う。

答 1. 未来を担う子供たちに夢と希望の持てる学力や人間性を育てる
2. 豊かな心と将来への夢を育む教育
3. 地域の人材育成と町の歴史や文化の伝承を図り、子供たちに町の良さを十分に理解させる(利根町を教育の力で活性化する)

問 小・中学校教室にエアコン設置の進捗は

答 国庫補助が不採択となり、町単独で実施 **五十嵐 辰 雄 議員**

問 布川小・利根中は大規模改造と一体的にエアコン設置。文小・文間小は大規模改造が完了したので、エアコン設置の予定で総額11億1,832万2千円を予算計上したが、国庫補助の採択にならなかった。義務教育施設の環境改善は、急を要する一大事業です。国庫補助金を受けて実施する事業は、補助金申請書の提出と同時に陳情等の努力を怠ってはなりません。来年度は補助事業が採択になるよう、確りと最善を尽くすべきです。

答 大規模改造事業に係わる国庫補助が不採択となったので、町長と杉山教育長が文部科学省を訪れ、下村文部科学大臣に要望書を提出、同省の戸谷官房長に面会し、要望した。耐震工事、又は震災復興を優先的にしたいとのことですが、補正予算で対応してくださるよう、お願いいたしました。国庫補助事業ではなく、平成27年度中に

町単独の財源により、小・中学校普通教室の全部にエアコンを設置します。

問 空家等の適正管理条例を制定する考えについてお尋ねします。近年、地域における人口減少や既存の住宅建築物の老朽化、社会的ニーズの変化により、使用されていない住宅が年々増加している。適切に管理が行われなかった結果、公衆衛生の悪化、景観の阻害等の問題を生じ、住宅街の空洞化により、地域コミュニティーの維持が困難になる現実を踏まえ、対策が必要です。

答 国においては、「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成27年5月26日全面施行になり、法律の運用についてガイドラインが示されました。条例の制定は考えず、法律に基づいて空家等の適正管理を行う所存です。

問 日本ウェルネス大学との連携について

答 連携により町の活性化を図りたい **花 嶋 美清雄 議員**

問 大学と町の連携事業についてまだ町が行っている事業に大学の生徒が参加協力している程度かなと感じています。

協定書を結んでから3年近く経ちますが、町が積極的にもっと連携できる新しい事業提案を行いお互いにプラスになれるような事業が今後求められると思いますがいかがでしょうか。

また、地域と大学との連携について特別交付税の措置もあり地域にとっては大学に集積するノウハウや若い人材力を活用でき、大学にとっても人材育成、教育研究活動へのフィードバックなどのメリットがあると思われそうですが、今後どのように考えているのか伺います。

答 町では、連携事業を開始してから大学と調整を行い連携可能なものについては事業担当課と大学で打ち合わせを行い連

携事業を実施しています。今年度については新規事業はありませんが今後も大学の持つ知的資源、人的資源を活用した連携事業を展開し街の活性化につなげていきたいと考えています。

地域と大学との連携については、今後施策やニーズ等を鑑み住民や大学と調整しながら調査・検討をしていきたいと考えています。

問 ゴミの減量化計画やゴミ袋の値上げなどを検討しているものを伺います。

答 現在ごみ処理基本計画に沿ってゴミの減量化に取り組んでおり、ゴミ袋の値上げについては前回否決されたことなど今までの経緯も踏まえ、現在は考えていません。

一般質問 町政のここが聞きたい

問 地方創生計画と男女共同参画について

答 進捗度・効果等を把握し、新施策を検討 **新井 滄吉 議員**

問 今、各市町村は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定中です。利根町もジャパンインターナショナル総合研究所に委託して策定作業を開始したようで、委託に際し参考資料を応募資料に添付しましたが、この添付した資料が町づくりに大変参考になるので、町のHPに再掲して欲しい。私は、一次計画書から4次計画書、都市計画書等を読んで、1000万円の委託金なんか不要と感じました。利根町民のニーズが何か、ここから読み取れると思いました。①利根町は地方創生計画をどのような方針で作ろうとしているのか。先輩議員が何人か質問しているので、重複しないで答えて欲しい。②計画に町の独自性を求められています、どのように織り込もうとしているか。③これまでの1次から4次計画書、都市計画マスタープランと今度の委託内容との関連は。今回の委託でも住民ニーズの調査をすることになっているが、2～

3年前2000名対象にやっていて無駄ではないかと思います。それより、マスタープラン作成時布川、文間、文、東文間、4地区で地域住民が集まって討議を積み重ねた手法で、地域住民がこれまでのベースに改めて今の時点で積み上げ討議をしていったほうが良いと感じております。

答 ①地方版総合戦略は、人口減少の克服と地方創生を目的として作成するので「しごとづくり」「ひとの流れ」「結婚・出産・子育て」「まちづくり」等の政策分野ごとに策定し、目標達成の具体的施策を記載していくもの。②独自性については庁内で現行施策を洗い出し、その進捗度・効果等を把握し、その中で新施策を検討。コンサル会社からも利根町の実情に応じた提案、住民アンケート調査やパブコメの実施により住民の意見吸い上げ、推進協議会や議会にも意見を伺い独自性を見出していきたい。

問 若年層の定住化促進は

答 子育て世代の定住を推進していきたい **石山 肖子 議員**

問 茨城県の「県まち・ひと・しごと創生本部」による将来人口における自然増減／社会増減の影響度分析結果や、他県への若年層の流出傾向が顕著であるとの分析結果を受け、利根町は人口減少対策としての若年層の取り込みをどのように推進していくか。

答 2014年8月の国の東京在住者の今後の移住に関する調査では、東京在住者の4割が地方への移住を検討、または今後検討したいと考えており、特に30代以下の若年層の移住に関する意識が高いという結果である。また、移住検討の理由として、結婚や子育てを上げている方が比較的多い。利根町の定住促進及び子育て支援制度をPRし、特に子育て世代の移住・定住を推進していきたい。

問 定住人口維持とともに交流人口の増加

を推進する試みとして、現役世代であり独身者という地域外の人材を招く、総務省の「地域おこし協力隊」制度の導入はお考えか。

答 定住人口及び交流人口の拡大は、町の重要課題である。都市地域の人材を活用することで地域活性化に成功している事例もあるので、検討課題としたい。

問 「まちづくりガイドライン」のまちづくりのツール・公共施設里親制度はどのように進めていくか。

答 里親制度は、公道や公園などの公共施設の美化や管理などを町と契約のもと町民や企業が行い、町がそれを支援するという制度である。候補事業を絞りこんだ上で、必要に応じて予算措置を行い、制度化を図っていきたい。

－ 閉会中の委員会所管事務調査 － ～ 活動状況 ～

厚生文教常任委員会 小・中学校授業及び学校施設を視察しました。6月29日

▼ 経営方針及び概要説明等の様子



[利根中学校]



[布川小学校]



[文小学校]



[文間小学校]

行政視察受入

他自治体の議会議員が視察に訪れ、当町の施策及び事業などを視察されました。

平成27年6月19日
千葉県香取郡東庄町議会
(文教福祉常任委員会)

【研修内容】

・介護予防支援事業について



議会広報編集委員会（8名）

発行月	担当委員
H27【8月】	石井公一郎・船川京子
【11月】	新井邦弘・坂本啓次
H28【2月】	高橋一男・若泉昌寿
【5月】	石山肖子・新井滄吉



利根町議会 日誌

(平成27年4・5・6月)

活動内容	
4 月	
2	広報編集委員会
7	町立小学校入学式
"	平成27年度利根中学校第9回入学式
15	平成27年度利根町観光協会第1回理事会
5 月	
1	新議員懇談会
8	新議員研修会
12	平成27年第1回議会臨時会(～14日)
13	平成27年度第34回利根町老人クラブ連合会ゲートボール大会
14	利根町社会福祉協議会総務部会
15	平成27年度利根町区長会総会
17	町立小学校運動会
19	平成27年度利根町老人クラブ連合会総会
20	平成27年度利根町商工会通常総会
21	平成27年度利根町社会福祉協議会第1回理事会
"	平成27年度利根町観光協会総会
22	平成27年度利根町遺族会総会
"	平成27年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会臨時会
23	平成27年度利根中学校第9回体育祭
24	美浦村合併60周年記念式典
"	平成27年度三組合合同水防訓練
25	平成27年度利根町社会福祉協議会第1回評議員会
"	平成27年度利根町社会福祉協議会第2回理事会
"	平成27年第1回茨城県南水道企業団議会臨時会
26	議会運営委員会
"	平成27年度町村議会議長・副議長研修会(～27)
"	利根町手をつなぐ育成会第31回総会

活動内容	
5 月	
27	平成27年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会臨時会
28	平成27年度市町村長・市町村議会議長会議
29	平成27年第1回定例会(町村議会議長会議)
"	平成27年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会臨時会
30	第44回利根町民運動会
31	古河駐屯地創立61周年及び第1施設団創隊54周年記念式典
6 月	
2	平成27年第2回定例会本会議(～10日)
3	都市対抗野球北関東大会日本ウェルネススポーツ大学の応援
9	龍ヶ崎地方塵芥処理組合施設見学研修会
"	厚生文教常任委員会
"	広報編集委員会
15	利根町民納涼花火大会実行委員会
18	平成27年度第11回利根町老人クラブ連合会ゴルフ大会
"	日本ウェルネススポーツ大学との連携会議
19	千葉県東庄町議会文教福祉常任委員会行政視察
21	靖国神社昇殿参拝
23	民生委員推薦会
24	平成27年度利根地区法人会通常総会
25	平成27年度利根町文化協会理事会(総会)
"	平成27年度県南町村会定期総会
29	平成27年度我孫子市・利根町まちづくり連絡協議会総会
"	厚生文教常任委員会(視察)

お知らせ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今号で掲載した議会本会議においては、第1回臨時会が述べ4人、第1回定例会は述べ88人の方が傍聴されました。

次回の定例議会は9月1日(火)から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ(<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>)でも見られます。

発行/利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 0297-68-7990

発行責任者/利根町議会議長 井原 正光

編集担当/船川 京子・石井 公一郎